

Vol.  59

さと
やすらぎの郷



あなたの願いを叶えます!! (河口さんのお墓参り)

令和八年
謹賀新年



本年が皆さまにとって
輝かしい一年に
なりますよう
ご祈念申し上げます



日本赤十字社
福岡県支部
特別養護老人ホーム
やすらぎの郷
園長 横山慶一 職員一同

令和八年 新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

今年も、安心と笑顔に満ちた毎日が過ごせるよう、
職員一同心を込めてお手伝いしてまいります。

私たちは赤十字の精神を大切にし、地域に寄り
添った温もりのある介護を続けてまいります。

それが私たちの使命です。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

園長 横山 慶一



やすらぎの郷介護福祉士 研修受講者インタビュー

Interview

毎年、スキルアップを目指して様々な研修に
職員が参加しております。

今回は、現在「認知症介護実践リーダー
研修」を受講している東棟の有馬介護福祉士
にインタビューをしました！



東棟の有馬介護福祉士



Q1. 本研修を受けようと思ったきっかけを教えてください！



以前、認知症介護実践者研修で認知症ケアについて学んだことで得た知識・技術を活かし、現場で働いていくためのスキルアップをしたいと思い、受講しました。自分自身、認知症ケアの知識が足りていない部分もあると感じていたため、さらに知識を深めて現場で活かしたいという思いもありました。



Q2. 研修項目で勉強になることはありますか。



人材育成についてです。現在やすらぎの郷では、新入職員の教育でOJTを行っており、実務を通じて知識や技術の指導を行っていますが、今回の研修でOJL(仕事を通じた学習)という考え方を知りました。単に教えるだけでなく、指導者も共に学んで成長していくこと、時と場合、または一人ひとりに合わせた教育というものを学びました。



Q3. 今後の業務にどう活かしていきたいですか。



介護職の人材不足が問題とされる中、人材を確保し定着させていくためにはどうすればいいのかを考え、研修で学んだことを活かし、人材育成に努めていきたいです。また、入所者の方々が安心してより良い生活を送っていただけるよう、本研修を活かした認知症ケアを実践していきたいです。他にも…介護福祉士実習指導者研修、喀痰吸引等実地研修など、多くの研修を職員が受講し、より良いサービスを提供できるよう努めています！

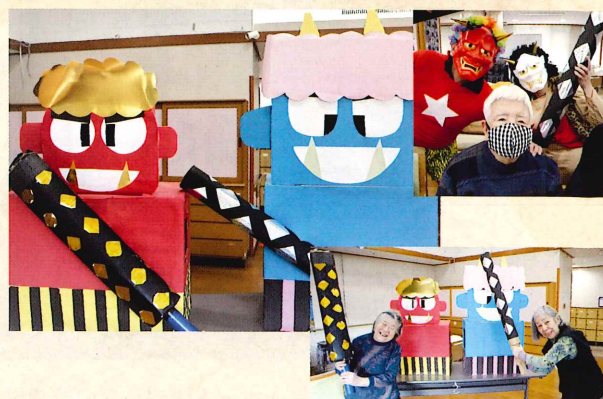
デイサービスでは、ご利用者の皆様と、月ごとに季節を感じられる



1月

作品名「福徳満開の巳年2025」

巳年の新しい一年、七福神が寄り添い、福運と笑顔が絶えず訪れますように。新年の始まりに、たくさんの福を運んでくれそうな、縁起の良いモチーフが詰まった作品です。



2月

作品名「金棒携え、笑う赤鬼と青鬼」

日本の伝統的な行事である節分をテーマに迫力のある鬼をイメージして作成しました。この作品は、レクリエーションでも大活躍!鬼に金棒で病や厄災を追い払い、皆が健康に過ごせますように。という願いも込められています。



5月

作品名「空を舞う!チューリップ畑と鯉のぼり」

勢いよく空を泳ぐ大きな鯉のぼりが目を引く、雄大な作品です。



6月

作品名「カラフルな傘とカタツムリの散歩道」

鮮やかな青を背景に、紫陽花(あじさい)がふんわりと咲き誇る、梅雨の時期を彩る作品です。



9月

作品名「ぶどう狩りへようこそ!」

たわわに実った、たくさんのぶどう!見上げるほど大きなぶどうの棚の下で、みんなで秋の恵みをいただきましょう!



10月

作品名「うさぎとオバケのハロウィンナイト!」

可愛いオバケとうさぎたちが、満月のもとでハロウィンを楽しんでいます。みんなで一緒に「ハッピーハロウィン!」



制作担当者コメント

利用者の皆様が安心して取り組めるよう、作業内容を工夫しながら進めています。また、個々のペースを尊重し、達成感や楽しさを感じられるよう支援しています。笑顔や交流が自然に生まれる環境づくりを心がけ、利用者の方が少しでも楽しんで頂ければ幸いです。

制作担当 津川 麻衣

制作風景



作品を制作しています。2025年の作品をまとめてご紹介します。



3月
作品名「春のよろこびガーデン」
白やピンクの小さなお花やイチゴの組み合わせが、暖かな春の訪れを感じさせてくれます。明るい色使いと立体感が目を引く、春爛漫の作品です。



4月
作品名「春風に咲く、ピンクの絨毯」
淡いピンクの桜の木々が画面いっぱいに広がる、壮大で美しい春の風景です。



7月
作品名「きらきら星に願いをこめて」
真っ暗な夜空に、天の川がキラキラと光る星々で彩られた、幻想的な七夕飾りの作品です。



8月
作品名「夜空を彩る!夏祭り花火」
ドーン!と大輪の花火が打ちあがった、楽しい夏祭りです。浴衣を着て、屋台で何を買おうかな?



11月
作品名「実りの秋の収穫祭」
柿や栗もいっぱい!色とりどりの葉っぱが舞い降りる、楽しい秋の風景です。利用者の方々の作業風景も一緒にご覧ください。



12月
作品名「みんなで飾ろう!笑顔のリース」
「メリークリスマス!」と言っているような、賑やかな雪だるまのリースです。ふわふわのお花と笑顔の雪だるまに、心もほっこり温まる作品となりました。利用者の方々の作業風景も一緒に楽しみください。



あなたの願いを叶えます!!

We will make your wishes come true

企画第二弾 ～東棟編～

いってきまーす!



東棟では初めての試みとなる「願いを叶える入居者様」は、河口恵子さんです。スタッフより、河口恵子さんがご両親のお墓の事を心配しているとの声があり、ご本人とも話合って「お墓参りに行ってみよう!」ということになりました。



Start

1



まずはご家族にこのお墓参りの企画を説明し、快く承諾を頂いたうえで、お墓の場所についての確認や、付き添いスタッフなどの確保、日時の調整をして、無事当日を迎える事ができました。お墓の場所はお父さんのご実家の八女市ということで、長旅になるため、お昼ご飯を食べたらすぐ出発です。

2

恵子さんにとっては久しぶりの遠出、当日は天気にも恵まれ、本人だけではなく付き添ったスタッフも解放感を感じながらドライブを楽しみ、賑やかな車内では恵子さんの昔話に花が咲きました。恵子さんは飯塚生まれ、ご両親が商店を営まれており9歳まで飯塚に住んでいました。

双子のお兄さんがいて、3人兄妹だそうです。残念ながら一人は他界されたとのことです。

恵子さんのお母様はやすらぎの郷に入所されていました。職員にとってもなじみが深かったのですが、お母様もすでに他界されています。恵子さんは、若いころ渡辺通りにあるスーパーで働いていて、事務やレジ打ちなどをしていたそうです。また、やすらぎの郷での生活について恵子さんは今の暮らしにとても満足しているそうです。そんな話をしつつ…



3



ようやく到着したお墓は、地域の方々が管理されている納骨堂で、そこでお兄さんの娘さん(姪) なつみさんに立ち会っていただきました。普段は穏やかで口数の少ない恵子さんですが、なつみさんとの久しぶりの再会をとても喜ばれていました。なつみさんも一緒に納骨堂で恵子さんのご両親へのお参りをしていただき、長い間お参りの事を気にされていた恵子さんは大変安堵した様子でした。なつみさんからは、恵子さんを連れて来てあげたいと思っていたところ、この企画の提案がありとても嬉しかったとのこと言葉をいただきました。

4

おつかれさまでした!



帰る前にコンビニに寄ってお二人で買い物されました。恵子さんにとっては久しぶりの買い物であり、なつみさんと一緒にゆっくり買い物を楽しまれていました。なつみさんと別れを告げる時はさみしそうでしたが、施設に戻る車中での恵子さんの表情には、充実感と達成感が漂っているように感じられました。



Goal

この企画を行って

やすらぎの郷では物静かで控えめな恵子さんですが、姪子さんとの久しぶりの再会で見せた表情や、本人が気にされていたお墓参りができたことを喜ばれている様子に、私自身この企画に同行できて本当によかったなと感じました。今後もこの企画を通して色々な笑顔の皆さんに届けていきたいです。



地域と もっと クロス 講座



特別養護老人ホームやすらぎの郷では地域貢献活動のひとつとして、地域の方々と共に老いや福祉について考える「地域と もっと クロス 講座」を継続しています。

この度、令和7年10月29日(水)に、福岡赤十字病院 認知症看護認定看護師 千布さとみ様を講師に招き、第9回 地域と もっと クロス 講座～地域と老いを考える会～を開催し、22名の皆様にご参加いただきました。

今回の講座テーマ：「認知症高齢者の人生会議」

今回講座では、認知症を抱える高齢者の意思決定支援などに焦点を当て、誰もが迎える「老い」と「医療の選択」について深く考えました。

千布様からは、「もし意思を伝えることが難しい状況になった場合、医療の選択はご家族に委ねられることになる」という現実を踏まえ、家族で「人生会議」(アドバンス・ケア・プランニング/ACP)の必要性についてご講演いただきました。

参加者の声と学び

参加者からは、「認知症になっても自分らしく生きるために、そしてご家族が悩むことなく最善の選択をするために、日頃から家族間で自身の医療やケアに関する希望を共有しておくことの重要性を改めて認識し、学びを深める貴重な機会となりました」との意見がありました。

※やすらぎの郷は、今後もこのような講座を通じて、地域社会と共に「老い」を支えてまいります。

Congratulations

福岡県知事から感謝状が贈られました！



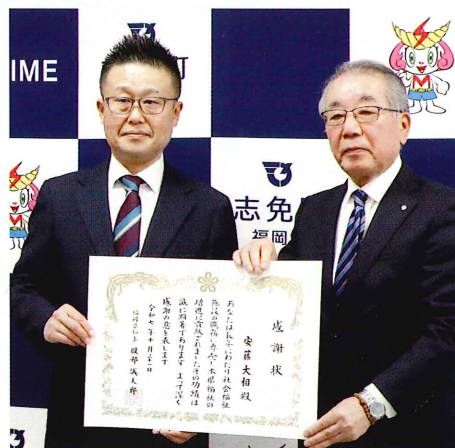
やすらぎの郷の施設介護係長兼ケアハウス係長である安藤係長が、社会福祉施設の職務に専念し、福岡県福祉の増進に貢献した功績で福岡県知事から表彰を受けました。

11月20日(木)に志免町役場で志免町長から直接感謝状

を授与され、長年の功績を讃えられました。

昨年度までは長年にわたりやすらぎの郷ケアプランセンターでケアマネジャーとして活躍していた安藤係長。今年度からは実に18年ぶりに特養で勤務しております。

やすらぎの郷を支えている安藤係長、この度は誠にありがとうございます！



日本赤十字社福岡県支部
特別養護老人ホーム

やすらぎの郷

〒811-2208 福岡県粕屋郡志免町大字吉原600番

TEL.092-936-2022 FAX.092-936-2135

ホームページ <http://yasuraginosato.org/cgi-bin/index.cgi>

令和8年1月発行

